



患者名: 患者 ID: 身長: 体重: (月 日測定)

主治医: 指導医: 年齢: 体表面積: CREA: (月 日採血)

B型肝炎ウイルス: HBs 抗原(+・-) HBs 抗体(+・-) HBc 抗体(+・-) HBV-DNA 定量(・陰性)

CHEMOTHERAPY REGIMEN

3週間に1回投与し4回繰り返す。4回目の3週間後からオプジーボのみ投与する。

		3週間	3週間	3週間
オプジーボ(ニボルマブ)	240mg 固定	↓	↓	↓
ヤーボイ(イピリムマブ)	1mg/kg	↓	↓	↓
催吐性リスク		最小度	最小度	最小度

0. 22μのインラインフィルターを使用すること。(オプジーボ・ヤーボイ)

①

大塚生食注 100ml 1本
オプジーボ 240mg 1V
30分かけて点滴

②

生理食塩液 50ml 1本
30分かけて点滴

③

生理食塩液 50ml 1本
ヤーボイ 50mg()V
ヤーボイ 20mg()V
30分かけて点滴

※ヤーボイ
1mg/kg × 体重()
=()mg

④

生理食塩液 50ml 1本
500ml/h

オプジーボとヤーボイ併用療法を4回投与した後、3週間後からオプジーボ単独による維持療法を行う。

240mgを2週間に1回点滴、または480mgを4週間に1回点滴する。PDとなるまで繰り返す。

0. 22μのインラインフィルターを使用すること。(オプジーボ)

2週間に1回投与する場合

大塚生食注 100ml 1本
オプジーボ 240mg 1V
30分かけて点滴

次ページへつづく



↓
生理食塩液 50ml 1本
500ml/h

4週間に1回投与する場合

0. 22 μ のインラインフィルターを使用すること。(オプジーボ)

大塚生食注 100ml 1本
オプジーボ 240mg 2V
30分かけて点滴

生理食塩液 50ml 1本
500ml/h

REFERENCES:

Nivolumab plus ipilimumab versus sunitinib for first-line treatment of advanced renal cell carcinoma: extended 4-year follow-up of the phase III CheckMate 214 trial

[ESMO Open. 2020 Nov;5\(6\):e001079.](#)

日本臨床腫瘍学会 [がん免疫療法ガイドライン第二版 \(JSMO 会員\)](#)

免疫チェックポイント阻害薬について：各薬剤の適正使用ガイドを参照すること

[オプジーボ](#)

[キイトルーダ](#)

[テセントリク](#)

[イミフィンジ](#)

[バベンチオ](#)

ASCO 免疫チェックポイント阻害剤ガイドライン 2018

[Management of Immune-Related Adverse Events in Patients](#)

[Treated With Immune Checkpoint Inhibitor Therapy:](#)

[American Society of Clinical Oncology Clinical](#)

[Practice Guideline](#)

[研修医・コメディカル向け irAE 逆引きマニュアル](#)